

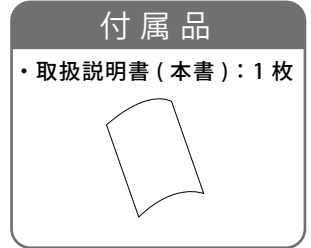
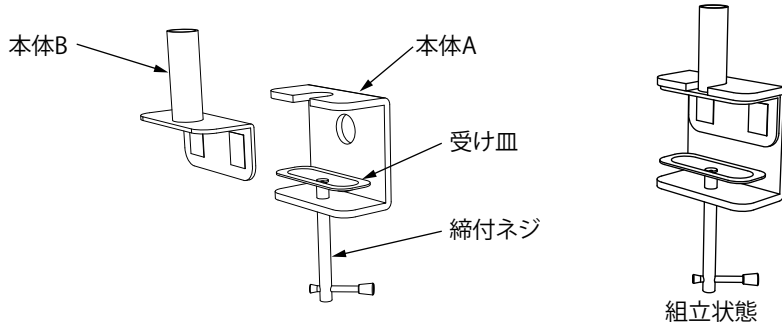


お客様へ：ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方などで使用にあたり重要な内容が書かれてあります。  
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

## ■ 各部の名称

(説明図は一部を省略抽象化した図です。)



## ■ クランプの取り付け方

(説明図は一部を省略抽象化した図です。)

### ▲ 注意

- セットできる板の厚みは【6~55mm】までです。柔らかい材質の板や塗装面の取り付けは傷付きの原因となりますのでおやめください。
- 不安定な物にはセットしないでください。転倒や脱落などの恐れがあります。
- Zライト用クランプは、Zライトの取り付け以外の用途に使用しないでください。

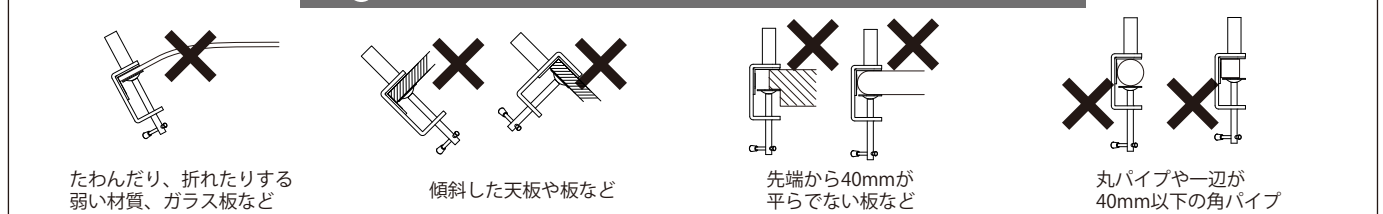
### ■ 水平な平板に取り付ける場合

<p>① 本体A・Bが図のように組み立てられている事を確認してください。 (工場出荷時は図のように組み立てられています。)</p>	<p><b>板厚32mm以下に取り付ける場合</b></p> <p><b>板厚32mm以上に取り付ける場合</b></p>	<p>②-A: あらかじめ、左図のように受け皿が本体Bの端部ラインを超えた状態にし、本体Bと間を取り付ける板の厚さより広くなるようにしてください。</p> <p><b>注意</b> 本体Bの端部ラインより下から締めると右図のように受け皿が本体Bの端部に引っかかり、固定できない可能性があります。</p> <p>③ 板を奥まで差し込み締付ネジを確実に締め付けてください。</p>
---	---	--

### ■ 垂直な平板に取り付ける場合

<p>① 本体Bの向きにご注意ください。</p> <p>① 締付ネジをゆるめ本体Bを上図の向きで本体Aの貫通穴に差し込み組みかえてください。</p>	<p><b>板厚32mm以下に取り付ける場合</b></p> <p><b>板厚32mm以上に取り付ける場合</b></p>	<p>②-A: あらかじめ、左図のように受け皿が本体Bの端部ラインを超えた状態にし、本体Bと間を取り付ける板の厚さより広くなるようにしてください。</p> <p><b>注意</b> 本体Bの端部ラインを超えていない状態から締めていくと右図のように受け皿が本体Bの端部に引っかかり固定できない可能性があります。</p> <p>③ 板を奥まで差し込み締付ネジを確実に締め付けてください。</p>
--	---	---

⊘ 図のような所には取り付けないでください。落下事故の原因となります。



付属のクランプで取り付けができない場合は別売のクランプをお買い上げください。  
Zライト総合カタログもしくは弊社ホームページ (<http://www.yamada-shomei.co.jp/>) にて検索してください。